

## 平成23年度大学コンソーシアムとちぎ 学生活動支援事業 報告書

機 関 名	宇都宮大学
団 体 等 名	Make it Happen!
学生代表者氏名 (所属・学年)	落合 奈保子 (宇都宮大学大学院 農学研究科 農業経済学専攻 ・修士課程1年)
責任教職員氏名	宇都宮大学大学院 准教授 児玉 剛史

1. 事業名	CommuniTEA(多角的交流を行う空間カフェ)
2. 実施時期	平成23年10月～平成24年3月
3. 実施場所	宇都宮市江野町4-7 (オリオン通りアーケード内)
4. 事業の内容等	<p>本事業は宇都宮市役所商工振興課の事業である「学生による空き店舗活用事業」の優秀提案に選ばれた中の一つであり、「多角的交流の場」というコンセプトの下、地産地消・国際交流・アートとの交流の3つのテーマをカフェで市民の方々に提供している。</p> <p>具体的には、カフェの空間を市民の方や若手アーティストの作品で作り、音楽ライブのイベントも催した。料理は地元の野菜を使った手作りの料理を提供し、特にガレット(そば粉のクレープ)を推し進め、ガレットの認知を普及に努めている。また国際交流においては、宇都宮大学留学生をウェイター・ウェイトレスに起用し、身近な国際交流を展開している。</p> <p>営業時間：11時～19時(水曜日定休日)</p>
5. 事業の成果と今後の課題	<p><b>【事業の成果】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10月30日オープンを目処に宇都宮大学関係者や工学部の学生や地域業者の方々の支援のもと約1か月半の準備期間を経て、オープンした。(写真参照当事業カフェの外観、内観、キッチン)</li> <li>・オープン以来延べ人数・約2400人 (平成23年10月30日～平成24年3月31日)</li> </ul> <p><b>【今後の課題】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カフェ運営に携わる人数が学生の卒業等で激減したため、平成24年度の4月～5月にかけて、新スタッフの獲得を目指す。</li> <li>・交流イベントを催してこなかったため、もう少し積極的にセミナーや交流会を開催していきたい。(例：農家の方との交流会、留学生の出身国についての紹介交流会)</li> <li>・カフェの認知度はまだ低いため、PR推進していく。(例：チラシ配り、各種フリーペーパーに投稿してもらうよう依頼、ホームページの立ち上げ)</li> </ul>

【参照写真】



【CommuniTEA外観】



【CommuniTEA内観】



【購入した冷蔵庫】



【地元ミュージシャンのミニライブ】



【季節の野菜カレー（冬）：レンコンのせ】



【ラタトゥイユ・ガレット（そば粉クレープ）】



【シチ：ロシアのスープ】

- (注) 1. 記述が枠内に収まらない場合は、枠を拡大してください。
2. 事業内容がわかるような資料や写真などがあれば添付してください。  
報告書（添付書類を含む）はA4判5枚以内にまとめてください。
3. この報告書は、各関係機関等に公表するとともに、大学コンソーシアムとちぎのホームページへの掲載を考えております。また、次年度以降の学生生活動支援事業に役立てていきたいと思っております。